

狛江市自立支援協議会用資料

狛江市社会福祉協議会 地域共生社会推進事業担当の役割

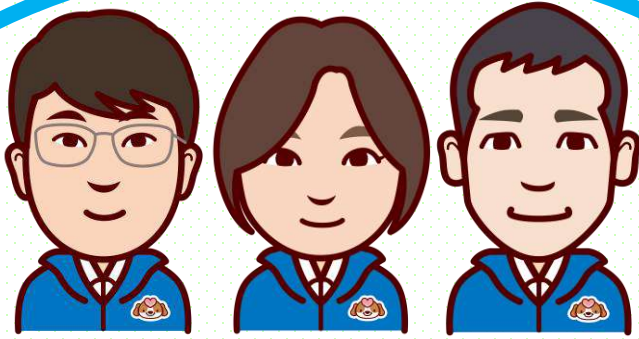
狛江市社会福祉協議会

市民活動支援係地域共生社会推進事業

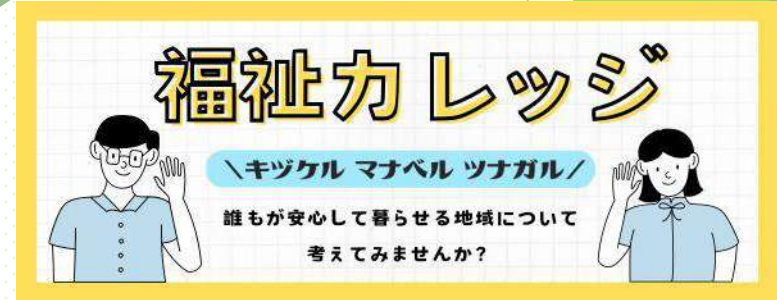
中山 千緒里

野木 遼太

地域共生社会推進事業担当の関わる4つの事業



① コミュニティソーシャル
ワーカーによる支援



② 福祉カレッジの開催



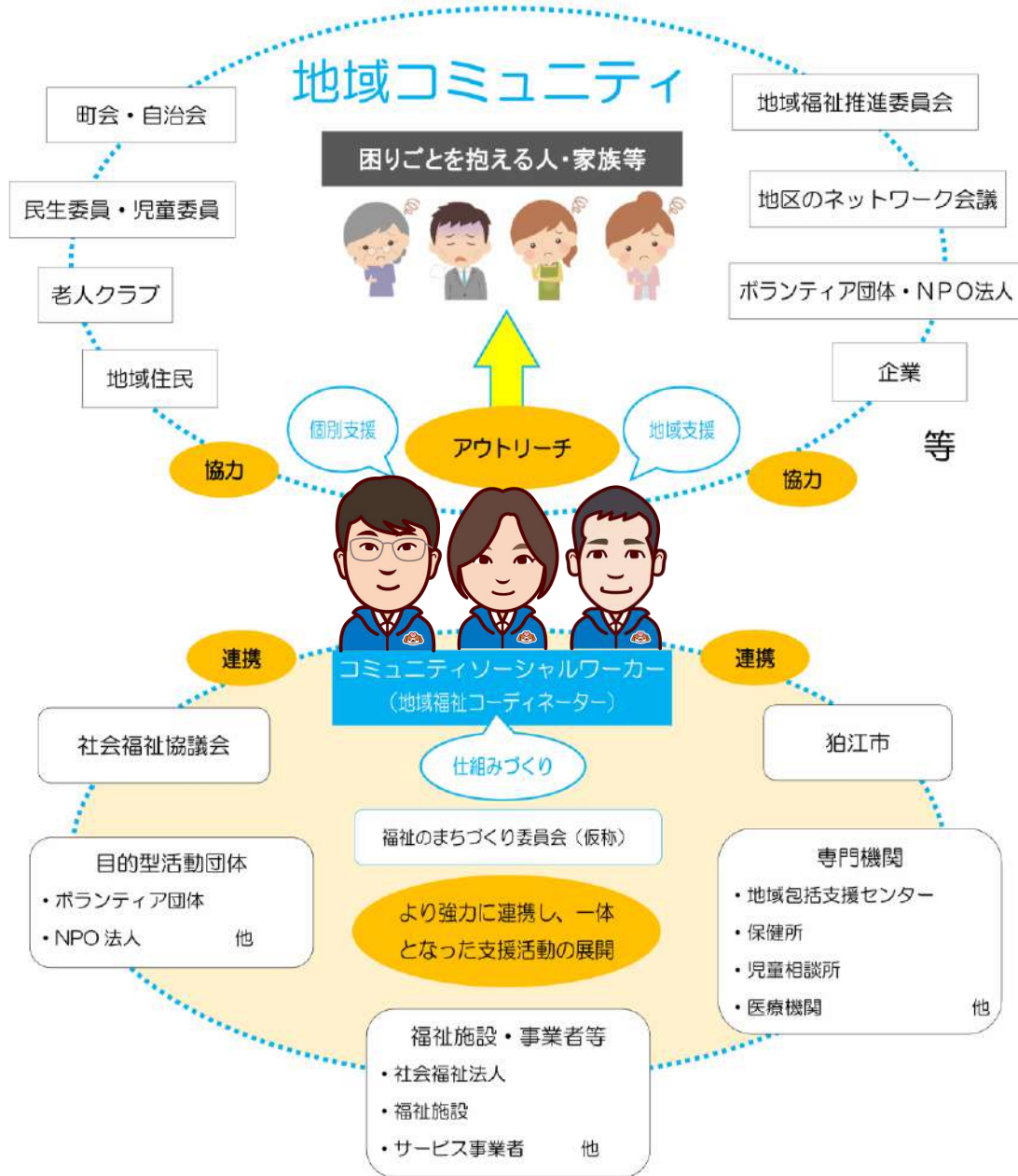
③ 福祉のまちづくり委員会

福祉のまちづくり協議委員会の設置/運営

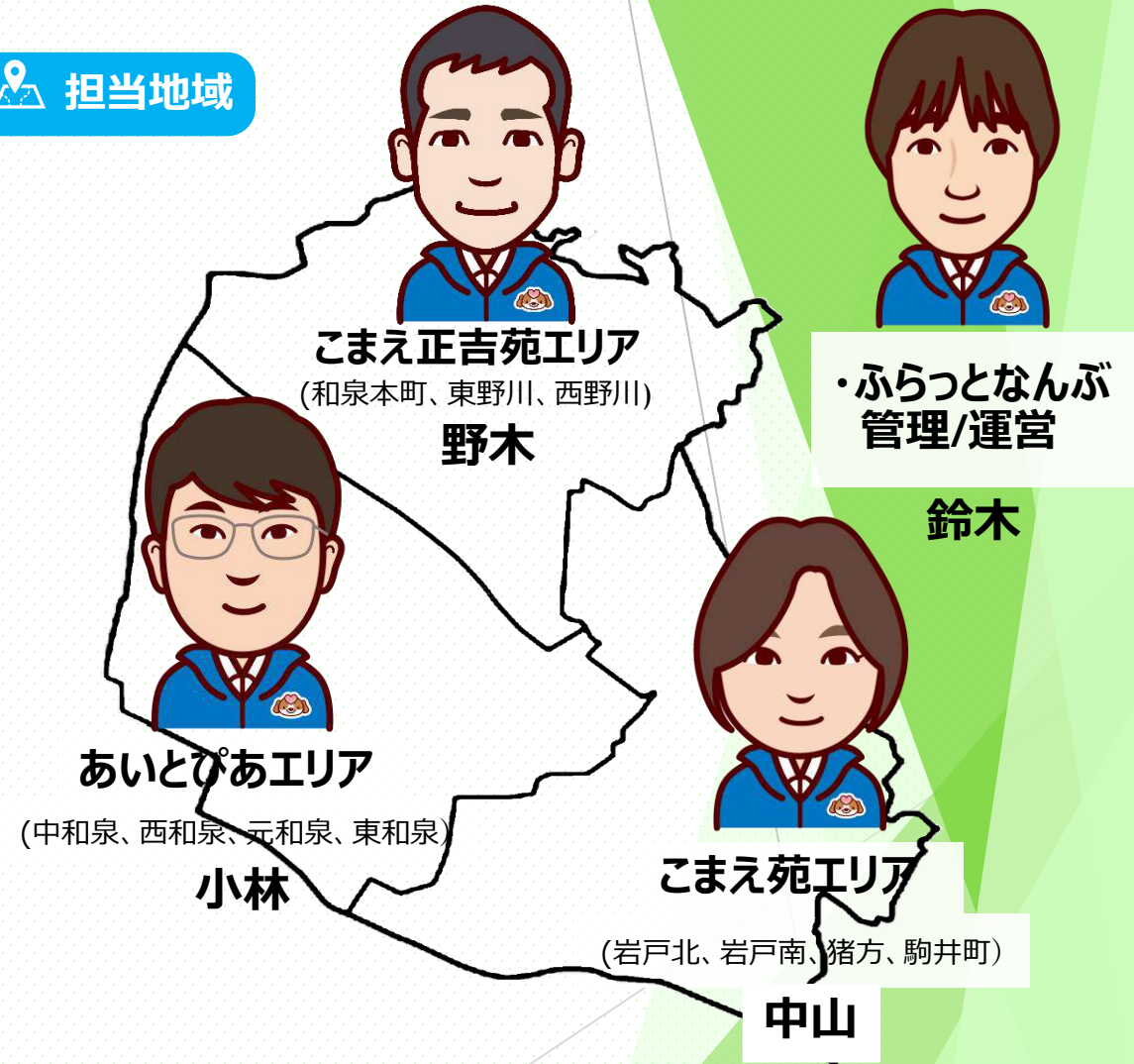


④ ふらっとなんぶの運営

コミュニティソーシャルワーカーの役割と配置



担当地域



エリアの分け方は、地域包括支援センターの圏域と同じ日常生活圏域を用いています

コミュニティソーシャルワーカーの役割

個別支援

公的なサービスや地域の支援だけでは解決しきれないニーズや課題を受け止め、対象者に寄り添いながら解決に向けた支援を行う。



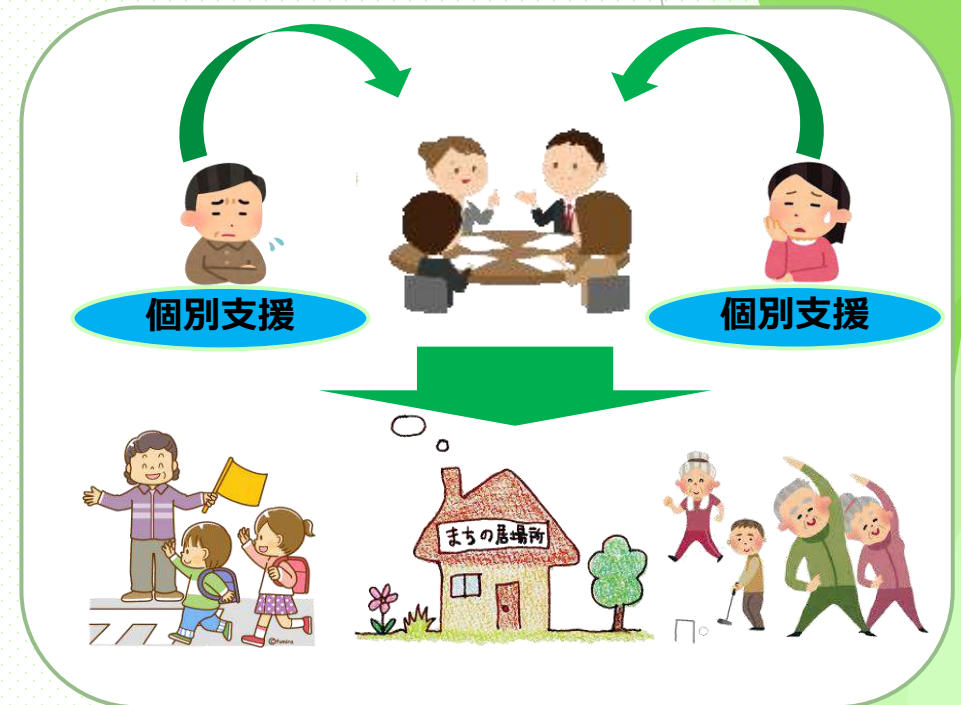
対象を定めない



つなげる機能

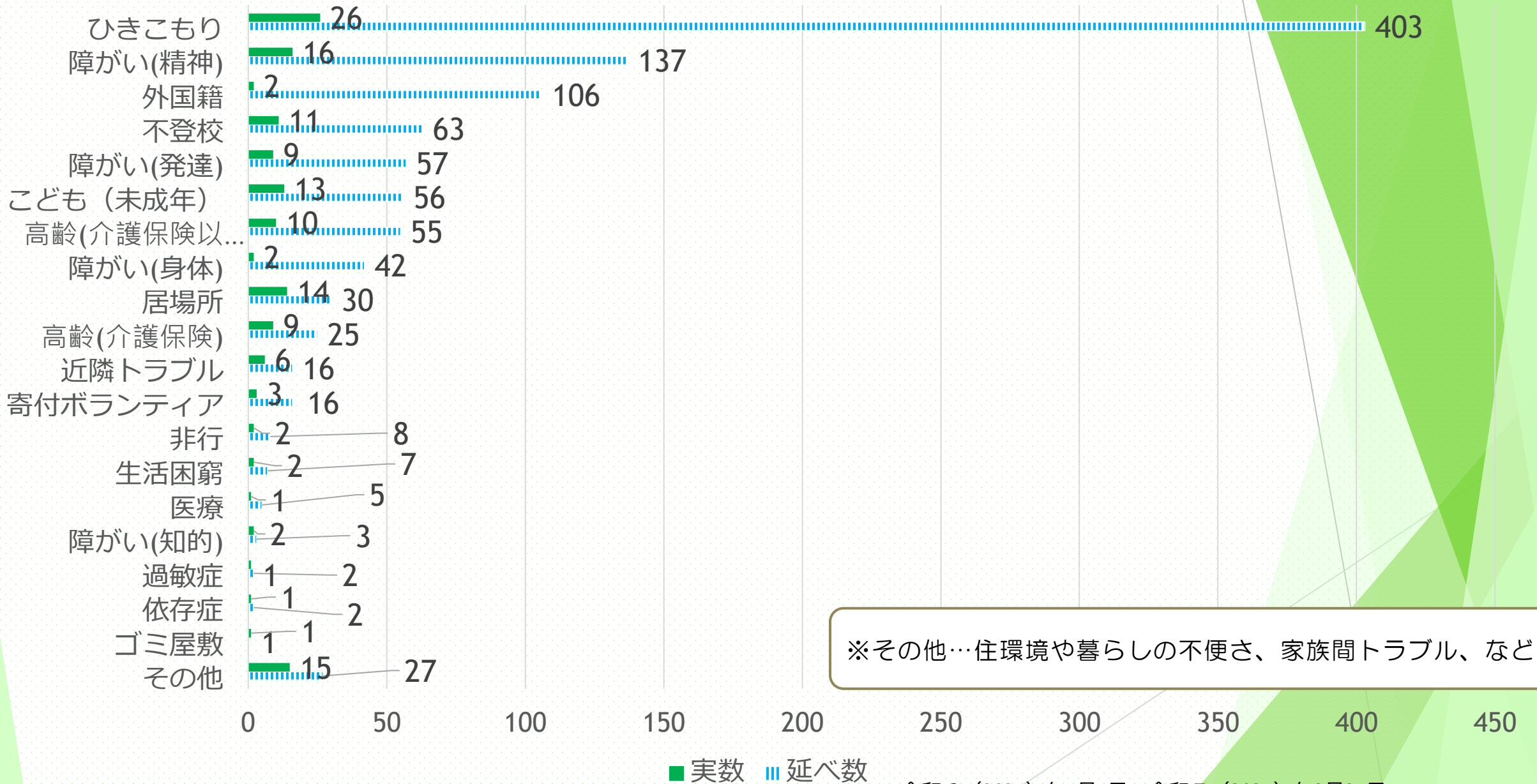
地域支援

関係機関や団体等と連携・協力をしながら、地域の課題解決力が向上するよう取り組む。そして支援を通じて蓄積された情報やノウハウをもとに、『新たなサービスの提案』や『新しい支え合いの仕組みづくり』、『ネットワークの形成』を行う。



作り出す機能

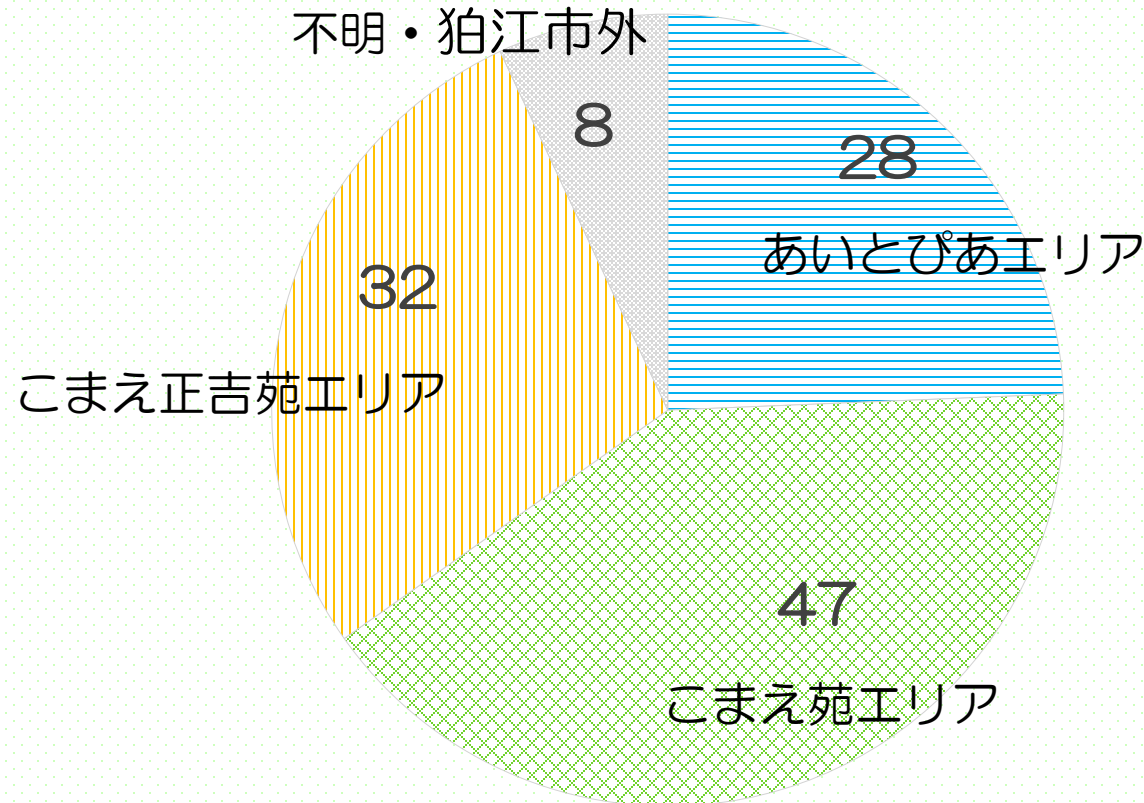
【個別支援】 相談内容別対応数（単位：件）



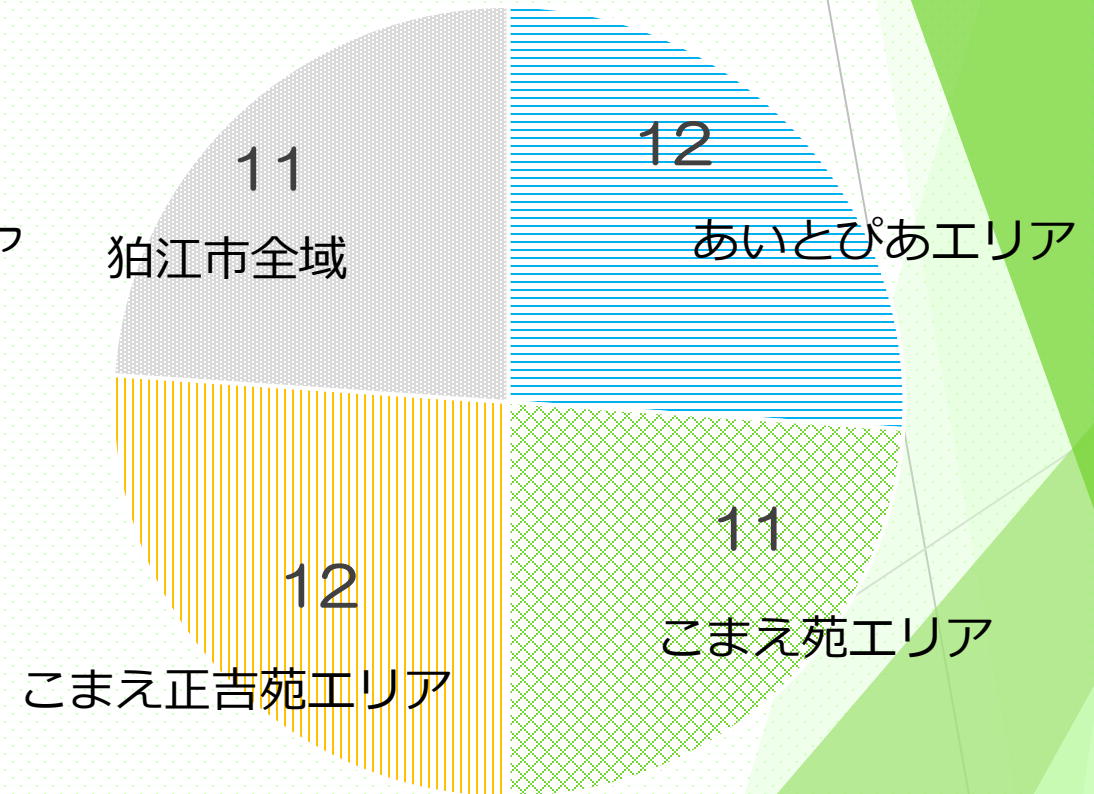
※その他…住環境や暮らしの不便さ、家族間トラブル、など

エリア別対応実数

【個別支援】（単位：人）



【地域支援】（単位：件）



コミュニティソーシャルワーカー 個別支援事例

【障がい分野に関すること】

- ①20代男性/発達障がい(家族から) ひきこもりの息子の相談。家族以外で接点を持てる人や、社会復帰のための支援をしてほしい。
- ②20代女性/知的障がい(支援者から) 就労支援事業所に通っていたが、新型コロナウイルスの影響で中断。自宅以外で過ごせる場を知りたい。
- ③障がいの子どもがいる外国籍世帯(支援者から) 子どもに障がいがあり担当しているが、両親からは障がい分野とは異なる相談を受けているので、一緒に支援に関わってほしい。



コミュニティソーシャルワーカー 地域支援事例

「Care&Cure(ケア&キュア)」

today シニア向けの有償おてつだいサービス
岩戸・猪方・駒井町にお住いの皆様

日常生活のちょっとした
お困りごと - Care & Cure -
お手伝いします ♪

A: お助けさん
ご自宅の「ちょっとした頼みごと」をお手伝いします。例えば・・・
「電球交換」・「お部屋の簡易清掃」
「シュレッター」・「家具の移動」
「お薬の受取り」・「お散歩同行」
「スパーへの給水」など
○価格：15分単位 ¥300-

B: お助けさんプラス(+)
おひとりの作業では困難になっている、
力仕事 類 例えば・・・
「敷地内の草むしり・簡単な樹木の
剪定」・「大きめの家具の移動」
「お墓の簡易清掃」・「コインランドリー
同行」など
○価格：15分単位 ¥500-

C: あんしん見守り訪問
ご家族やご本人の依頼に基づき、
「定期的な訪問による安否確認」
を行います。チェックリストに沿って状
況を把握し、ご希望があればご依頼
者にメール報告致します。
○価格：1回の訪問 ¥300-
(ひと月2回以上から)

D: 「空き家」定期メンテナンス
「空き家」または「空き家になりそうなお宅」の定期的なメンテナンスを請け負います。
▼例えば・・・
草むしり + 簡単な樹木の剪定 +
郵便物の転送 + 状況の報告など
○価格：¥1000~ から

「就労継続支援B型事業所(障害福祉事業所)」で働く方と、担当職員がペアとなり、
Care (ケア: お手伝い) と Cure (キュア: 癒し・笑顔) をお届けします。

就労継続支援B型事業所
today TODAY 喜多見
東京都世田谷区喜多見 9-3-13
レビュータ1F(小田急線喜多見駅徒歩1分)

お問い合わせ・お申込み(担当: 柏倉)
03-5761-9417
■受付時間 9:30~17:30
■休業日 日曜、年末年始
協力: 狛江市社会福祉協議会 コミュニティソーシャルワーカー

主に高齢者を対象にした日常生活支援のサービス。

15分単位で300円から依頼が可能。

障がい者の就労訓練の一環とともに、高齢者の日常生活支援以外にも障がい理解の向上にも繋がる。

実施運営は世田谷の就労継続支援B型事業所「TODAY喜多見」



コミュニティソーシャルワーカー 地域支援事例

「ストレートロード」

ひきこもりの方の「自分と同じような方と分かち合う場が欲しい」という声から生まれた、生きづらさを抱えた方の語らいの場。対象は市内外問わず18歳以上の生きづらさを抱えた方。月1回ふらっとなんぶにて開催。



ひきこもりや生きづらさを抱えた方の語らいの場

ストレートロード

申し込み不要

こんな方いらっしゃいませんか？

- ずっとひとりで悩みを抱えている
- 誰かと話したい繋がりたい
- 不安な気持ちを分かち合いたい

【開催概要】

開催日程	8/25(月)	9/27(土)	10/27(月)
	11/22(土)	12/22(月)	午後2時~5時

対象：18歳以上の方で何らかの生きづらさを抱えている方
※狛江市外の方も可 ※ご家族、関係者の方は応相談

場所：ふらっとなんぶ（狛江市駒井町3-7-1）

内容：日常の中で感じたこと、楽しかったこと、悲しかったこと、つらかったこと、ふまんなこと、生きづらいことなどを、つらくず、かざらず、お互いに相手の立場に立って認め合い、話し合い、わかち合う場です。

【問い合わせ】
多世代多機能型拠点 ふらっとなんぶ
TEL: 03-6774-4160
主催：狛江市社会福祉協議会
協力：カウンセリングサロンはすてる

小田急線 和泉多摩川駅 徒歩13分

コミュニティソーシャルワーカー 支援事例

個別支援(その他)

- ・(地域住民から)隣家の樹木が伸びていて困っている。
- ・(地域住民から)近隣の洗濯物の強いにおいに悩まされ、体調や生活面で困っている。

地域支援

- ・家主からの相談で自宅の空きスペースを地域開放
→「よしこさん家」
- ・生きづらさをかかえた大学生からの相談で、若者の居場所の立ち上げ支援
→若者の居場所「タルトタタン」※現在はふらっとなんびにて開催
- ・ひきこもりや不登校の子を持つ家族のための居場所づくり
→ひきこもり家族会「かめのよりみち」※現在はよしこさん家にて開催

福祉カレッジ

【基礎講座】

高齢、障がい、外国籍問題やひきこもりなど様々な福祉分野や福祉課題を横断的に学ぶカリキュラムを組み開催。



講義名	内容
障がいはどこにある？	障がい当事者の話から暮らしやすい地域づくりの視点を学ぶ。
多文化共生の理解	地域で暮らす外国人の現状と、外国人を支える地域活動について学ぶ。
認知症になっても安心して暮らせるまち	自分や家族が認知症になっても暮らしやすいまちにするために、地域でできることを学ぶ。

【ステップアップ講座】

1つのテーマについて、専門的かつ実践的に学べるカリキュラムを組み開催。2024年、2025年は「障がい」をテーマとして実施。



講義名	内容
いろいろな障がいを知ろう ①	精神障がいについて学ぶ。
いろいろな障がいを知ろう ②	身体障がいと知的障がいについて学ぶ。
障がい者の生活	障がい者の日常生活や余暇活動等について学ぶ。

福祉カレッジ

「わたしたちはここにいるよプロジェクト」

福祉カレッジ修了生の発案から生まれた、イベント、ワークショップ、交流会などを通して障がい理解や交流を深めることをめざした活動。現在は市民団体化され、定期的に泉の森会館などでパラアート展等を開催している。

□□□□Video letter わたしたちはここにいるよ We are HERE□□□□

【趣意】 社会で一歩の障がいのある人にも投票する機会が残念ながらまだまだ少ない現状。まぎることから始めたい。

【目的】 街中ではどのような障がい者施設があり、そこでどのような暮らしがあり、どのような活動をしているのかを知ることにより、障がいのある人への理解を深め、想像をなくし、誰もが暮らしやすい社会を目指す。

街中でのイベントや12月に行われる「障害者週間」などでは各団体紹介や物品の提供を行っているが残念ながら期間限定である。コロナ禍においてネットでの交流が日常的になったので、いつでもどこからでもアクセスできる告知方法で告知策をあげる。

テーマ：あなたが伝えたいこと

【企画概要】

- ・街中内の障がい者施設に説明（入り）している人から「あなたが伝えたいこと」のテーマでメッセージ（ビデオレター）の撮影をする。
- ・お話ではなく【ことば、絵、写真】などの作品でもOK（ことば：散文、詩、俳句、短歌など）
- ・作品の場合、自作、自作OK（A4サイズ以下の紙で、白黒、カラーでもOK、立体的な作品は撮影する）
- ・作品の場合はタイトルを付けて、ミニコメントも付ける。
- ・発表者、作者氏名は本名でもニックネームでもOK

施設ごとにメッセージを撮影してデータファイルを作成する。
選定された紹介と併記、可能な範囲での撮影内容を撮影して紹介する。

施設職員が協力が必要になるが、できれば撮影、編集はボランティアスタッフが実施していきたい。

- ・各施設で編集されたビデオレターを社説、市役所、商業施設、駅等、可能な範囲で提供する。
- ・HPを作り同様の内容をスライドショーとして公開する。さらに、QRコードを付けて各施設のHPにつなげれば、もっと詳しく知ることも可能になる。
- ・小中学校、児童館などでスライドショーを公開してもらおう。
- ・ケーブルTVでの公開や録画コミュニティFMでの告知を行う。

提案資料原案



関係者を交えた会議



展示会の開催

福祉のまちづくり委員会、福祉のまちづくり協議委員会、



福祉のまちづくり委員会

地域住民がそれぞれの地域課題について協議検討し、課題解決に向けて取り組む仕組みとして、狛江市内の3つのエリアごとに会を設置。

<あいとぴあエリア>
和泉手つなぎ会



<こまえ正吉苑エリア>
のがわのわ



<こまえ苑エリア>
いこいねっと



多世代・多機能型交流拠点 ふらっとなんぶ

住所 東京都狛江市駒井町3-7-1

開館 月～金曜日 9:00～17:00（土日祝日、年末年始は休み）

運営

- ・社会福祉法人狛江市社会福祉協議会
- ・社会福祉法人狛江福祉会（こまえ苑）
- ・子育ての輪





障がい分野との関わり

ふらっと Café イベントで出店協力



市内の障がい事業所に運営をお願いしている。

施設の清掃



11/8(土) 10:00~16:00

ふらフェス 2025 秋っ!

フリードリンク コーナーあり

くるくる交換会 時間:10:00~12:30

手づくりパン販売 時間:11:30 焼~売切れ次第終了

かんたん耳つぼセルフケア体験 時間:10:00~11:00(事前予約)

手づくり小物販売 時間:10:00~12:00

楽器を手作りして演奏しよう 時間:14:00~16:00(当日受付)

音楽演奏会(クラリネット) 時間:14:40~15:10(当日受付)

ふらっとなっぷ 沼江市駒井町 3-7-1 TEL・FAX 03-6774-4160

利用者・サポーターズとして来所



サポーターズとして、庭の畑の水やりやチラシの仕分け、作品展示などで協力していただいている。

イベント時に障がい事業所の自主製品販売などで協力いただいている